



モバイル事業

ソリューション事業

決済サービス事業他

株主通信 vol.17

目次

新 企業理念	1
株主の皆様へ	2
ソリューション事業特集	3
新規オープン・アクセサリーショップ特集	4
連結業績ハイライト／経営概況	5
モバイル事業	7
ソリューション事業	9
決済サービス事業他	10
連結財務諸表(要旨)	11
株主様アンケート結果及び ご要望への対応	12
会社情報	13

新 企業理念

TGビジョン

－ティーガイアの企業姿勢－

未来を拓く、明日への飛躍

～ CHALLENGE TOMORROW ～

TGミッション

－ティーガイアの使命－

- ・新たなコミュニケーションの提案を通じ、お客様に感動・喜び・安心を提供します。
- ・社員とその家族に感謝し、平等なチャレンジの機会があり、働く喜びを実感出来る企業であり続けます。
- ・全てのパートナーと強い協力関係を築き、健全かつ公正な取引のもと共存共栄に努めます。
- ・グローバルな企業活動を通じ、あらゆる地域社会の発展に貢献します。
- ・株主を含む全てのステークホルダーの信頼に感謝し、企業価値を高め続けます。
- ・リーディングカンパニーとして時代の変化を先取りし、既存事業の強化に加え、新たな市場を開拓します。

TGアクション

－わたしたちの行動指針－

- ・お客様を第一に考え行動します。
- ・全ての人から「ありがとう」と言われる最高のサービスを提供します。
- ・プロフェッショナルとして継続的に自己研鑽を行います。
- ・互いを尊重し切磋琢磨することで、無限の可能性を引き出します。
- ・風通しの良い、積極的なコミュニケーションを図ります。
- ・チームワークを大切に、最高のパフォーマンスを発揮します。
- ・いかなる時も高い倫理観に基づき誠実に行動し、コンプライアンスを徹底します。
- ・現状に満足せず、情熱とスピード感を持ち、積極果敢に挑戦し続けます。

株主の皆様へ



株主の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

携帯電話等市場では、スマートフォン(スマホ)契約比率上昇に伴い安定的な市場環境が続く一方、通信の更なる高度化やエリアの拡大傾向が見られています。また、パソコンのモバイル化が進展しつつあり、タブレットの本格的な普及が想定されております。

当期において弊社グループは約560万台の携帯電話等を販売し、スマホ比率は約7割まで上昇しました。連結売上高が前期比約4%減の7,070億円、同営業利益は8%強増加し約128億円と、減収増益となりました。本年1月末に市場動向等を踏まえ、通期業績予想を修正いたしました。新規を中心に期末の販売市場が活性化した結果、修正後の計画をほぼ達成することができました。

弊社グループは今期から、新たな企業理念を掲げております。社内プロジェクトチームが全社員を巻き込んで創り上げた「新企業理念」により、「挑戦」するスピリットを重視し、「コミュニケーションという大きな業務を担う」企業として、飛躍する基盤ができたことを確信しております。

また、昨今はスマホが個人の生活に深く浸透してきており、ネットワークや端末の進化に伴い、法人顧客においてもモバイル環境が急速に整備されつつあります。かかる状況下、『現場主義の徹底』『スマホワールドの実現』更なるネクストステージへの全社スローガンに基づき、お客様のスマホ環境の快適化に注力していきたいと考えております。その取組みの一環として、2012年秋にスマホ

向けアクセサリーショップ事業の運営を開始し、4月1日現在、「Smart Labo」「AppBank Store」の両ブランドで実店舗を12店とオンラインショップ2店舗を展開しております。

一方、法人のモバイル環境におきましても、次のページでご説明している「クラウドサービス」のニーズが益々高まっております。このような事業環境下、3月31日に、クラウドで大容量伝送サービスを提供する日本ワムネット社の株式の63.5%を取得し、連結子会社化いたしました。今後は法人顧客のスマホ、タブレット導入や有効活用の際に、顧客ニーズに即したクラウドサービスを含む総合的なソリューションのご提案を推進してまいります。更に、同社と連携して自社サービスモデルの変革を図り、回線・端末販売会社にとどまらず、「サービス・プロバイダー」へと進化して行きたいと考えております。

加えて、社内教育・研修機関「TGアカデミー」では、販売スタッフを指導する50名のスーパーバイザーと270名のトレーナーの養成を完了いたしました。これにより全直営ショップにおいてトレーナー1名体制を構築し、お客様応対力の更なる増強を図っております。スマホ向け決済サービス拡充も含め、引き続きスマホが軸となって展開する「スマホワールドの実現」を着実に進めてまいります。

株主の皆様への還元につきましては、当期は期初の予想通り1株当たり35円、今期も同額の配当をさせていただく予定です。通期計画の達成に向けて全社的な構造改革と収益力の強化・多様化を推進し、コンプライアンス徹底の下、持続的な成長の実現と株主価値・企業価値の更なる向上に努めてまいりますので、今後ともご支援・ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

2014年6月

代表取締役社長執行役員

竹岡 哲朗

配当について

業績の進展状況に応じて、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しながら、配当性向30%以上を目途として利益還元を実施してまいります。

2015年3月期
年間配当金(予想/1株) **35円**